

# 校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

令和元年11月20日（水） 南日本新聞

本校農業工学科機械コースの有馬純俊くん・上野陸くん・東條佳昂くんが特別養護老人ホーム「さつま園」に手作りベンチを寄贈したことについて、南日本新聞に掲載されたので紹介します。

**特養に手作り  
ベンチを寄贈**  
薩摩中央高校生

薩摩中央高校（さつま町）農業工学科機械コースの3年生3人が11日、同町求名の特別養護老人ホーム「さつま園」に木製のベンチを贈った。プレカット工場から出た廃材を活用、生徒が手作りの課題研究のテーマに「人のためになるもの」を掲げ、2カ月かけて



寄贈されたベンチに腰かけ談笑するお年寄り  
と薩摩中央高校生。さつま町求名のさつま園

製作。福祉科の教員からもアドバイスを受け、座面に奥行きを出したり、楽に立ち上がれるよう丈夫な肘掛けを設けたりした。

東條佳昂さんは「一生懸命作ったので、役に立てていただけるとうれしい」。早速腰掛けた濱田孝子さん（77）は「色も良く、最高の座り心地。お金を出して買いたいくらい」と笑顔だった。

（本坊弓子）